

川口 の 教 育



令和6年安全功労者内閣総理大臣表彰（学校安全）受賞に伴う市長表敬訪問 鳩ヶ谷中学校

第 6 6 4 号

【目 次】

指導の手引き 「児童生徒一人一人に寄り添った不登校支援の実現に向けて」

川口市教育局学校教育部指導課 指導主事 中嶋 康雄 (2)

令和5・6年度研究委嘱本発表日について (3)

教育ルポ (4)

令和6年度 関東中学校体育大会 出場校（選手）結果 (5)

令和6年度 全国中学校体育大会 出場校（選手）結果 (6)

9 月号

—令和6年—

編集・発行 川 口 市 教 育 委 員 会

指導の手引き 「児童生徒一人一人に寄り添った不登校支援の実現に向けて」

川口市教育局学校教育部指導課 指導主事 中嶋 康雄

1 はじめに

平成28年12月に「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」が公布され、児童生徒の社会的自立に向けた支援が行われてきているものの、不登校児童生徒数は全国的に増加し続けている。本市においても増加傾向は同様であり、下のように最近5年間の推移を見るとその状況は明らかである。

	H30	R1	R2	R3	R4
小学校	176 (0.6%)	220 (0.7%)	233 (0.8%)	255 (0.9%)	352 (1.2%)
中学校	520 (3.8%)	587 (4.2%)	557 (4.0%)	668 (4.8%)	825 (6.0%)
合計	696	807	790	923	1,177
全児童生徒に対する割合	1.6%	1.8%	1.8%	2.1%	2.7%

▲本市の不登校児童生徒数の推移 (H30～R4)

また、令和3年度の国の調査において、90日以上の不登校であるにもかかわらず、学校内外の専門機関等で相談・指導を受けていない小・中学生が全国で約4.6万人に上ることが明らかとなり、このような状況を受け文部科学省は令和5年3月に「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLOプラン)」を取りまとめ、取組の一層の充実に努めるよう通知した。

本市においては、令和5年8月に国のCOCOLOプランの具現化に向け「川口版COCOLOプラン」を取りまとめ、国から示された目指す姿、取組に沿って支援を進めているところである。

2 目を向けるべき課題

最近の問題のひとつとして、教員と児童生徒・保護者が考える不登校の要因の認識に差があることが指摘されている。不登校の関連要因等を明らかにするために公益社団法人が実施した調査※1では、一例を挙げると「体調不良」「不安・抑うつ」等の心身不調・生活リズム不調については、児童生徒や保護者は約7～8割が回答しているが、教師の回答割合は2割弱と低かったとの分析がある。このような状況があることを受け止め、要因を把握する際には、留意する必要がある。

また、令和6年3月に埼玉県教育委員会から発行された「一人一人の社会的自立に向けた児童生徒支援ガイドブック」(資料2)の中で、「不登校のきっかけには学校由来もあることに私たちは目を向けなくてはならない」「学校は改めて安全安心な場所なのか、学習内容は興味を持てるものになっているのか、教室に児童生徒の居場所はあるのかを問い直すことが求められている」と述べられている。教職員の「不登校」に対する偏見や理解不足が原因と考えられる不適切な発言や対応が不登校の要因になり、学校への復帰を妨げることがあるとも記されている。教職員一人一人が不登校に関する基本的な考え方を理解することは重要であることから不登校支援のポ

イントを改めておさえておきたい。

3 不登校支援の考え方

【大切にしたい4つの考え方】

- ①「目指すのは社会的自立」
- ②「大きな役割を担うのが学校教育」
- ③「誰にでも起こりうる不登校」
- ④「必要なのは学びの保障」

このことについてさらに理解を深めていきたい。(詳細は資料2 4ページを参照)

本年度は、中でも④に関する「学びの保障に向けた支援」について各学校で工夫して取り組まれていることと拝察する。指導課から提供しているGIGAスクール端末を利用した学習アプリ等の学習関連表も併せて活用いただけると幸いである。

4 児童生徒の状態の把握に関する新たな市の取組

不登校児童生徒の状態を共有できるよう、今年度新たに不登校月例報告に「不登校児童生徒に関する状態変化過程」シートを作成し追加した。

令和6年度 不登校児童生徒に関する状態変化過程												
学校名		●●中学校										
No.		年	組	番	氏名	性別	欠席日数	4月	5月	6月	7月	8月
1	2	4	2	▲▲	○○		45	⑤	⑥	⑥	⑥	
2	1	2	22	●●	△▲		7	④	③	③	③	
3	3	1	18	◆◆	□□		20	③	③	②	④	

資料2 3ページの9段階をもとに、状態の変化を可視化できるようにしたものである。校内での共通認識を持つことが容易になることや添付しているグラフを活用し分析することで、今後の対策に役立てることが期待できる。状態の判断については、学級担任及び学年職員にも関わっていただき、組織全体で変化の様子や傾向を把握するためにご活用いただきたい。

5 おわりに

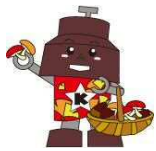
不登校支援に即効性のある取組は少ないと考える。ただ目指すことは、社会的自立であることを見失うことなく、粘り強く対象の児童生徒とつながり続け、家庭と共通認識を持ち、一人一人にオーダーメイドの支援を通して支え続けることが私たちの役割ではないだろうか。そのために、対応を学級担任だけに任せることなく、多くの教職員が関わり、児童生徒に目をかけ、声をかけ、教職員同士も互いに支え合い、引き続き児童生徒の心に寄り添った支援をお願いしたい。

【参考文献】

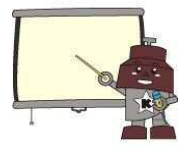
- ・資料1 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLOプラン) (令和5年3月 文部科学省)
- ・資料2 一人一人の社会的自立に向けた児童生徒支援ガイドブック～総合的な長期欠席・不登校対策～ (令和6年3月 埼玉県教育委員会)
- ・生徒指導提要 (令和4年12月 文部科学省)

※1…文部科学省委託事業 不登校の要因分析に関する調査研究(公益社団法人 子どもの発達科学研究所)

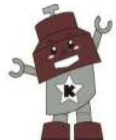




令和5・6年度研究委嘱本発表日について



	学校名	研究領域	研究主題	研究発表日	研究教科領域等
1	前川小学校	「学力向上」に関する研究	「考え、学び合い、創造し、学びを深める児童の育成」 ～教科横断的な学びを通して、 思考力、判断力、表現力を高め合える授業の創造～	令和6年 11月13日 (水)	総合・ 生活
2	芝南小学校	「学力向上」に関する研究	確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ児童の育成	令和6年 11月18日 (月)	国語・ 算数
3	柳崎小学校	「学力向上」に関する研究	いきいき学び合う子の育成 ～児童自らが学力の伸びを感じる授業の実践～	令和7年 1月21日 (火)	国語・ 算数
4	慈林小学校	「学力向上」に関する研究	自分の思いや考えを生き生きと伝え合い、 新たな学びを創造する国語科学習	令和7年 1月22日 (水)	国語
5	芝中央小学校	「学力向上」に関する研究	「進んで学び、思いや考えを伝え合う児童の育成」 ～どの子にも「わかる」「できる」「楽しい」が 感じられる授業の創造～	令和7年 2月5日 (水)	国語・ 算数
6	領家小学校	「学力向上」に関する研究	自ら学びを発動させ、共に学びあう児童の育成	令和7年 2月13日 (木)	社会・ 体育



今年度は、小学校6校の研究委嘱発表が予定されています。
ご多用の中かと存じますが、積極的にご参加いただき、それぞれの学校のよさ
や工夫を自校に持ち帰り、川口市の子ども達に還元していただけると幸いです。



令和6年度 児童・生徒学力向上支援事業 第17回 川口理科オリンピック



川口市立高等学校附属中学校

第1位

おめでとう
ございます



川口市立戸塚南小学校

戸 塚 北 小 学 校



校内研修（体育実技伝達講習）



校内研修（ICT 活用研修）

新 郷 東 小 学 校



新郷地区小・中学校夏季合同研修会



令和6年度 関東中学校体育大会結果

競 技 種 目	関 東 大 会 結 果 (◎印 全国大会出場)	
	男 子	女 子
ソフトテニス (団 体)	優勝 上青木◎ 2回戦敗退 芝東	第3位 上青木◎
ソフトテニス (個 人)	優勝 木原・奥田(上青木)◎ 第5位 川嶋・森島(上青木)◎ 2回戦敗退 山里・吉澤(上青木) 1回戦敗退 小吉・江口(上青木)	第3位 小林・市村(上青木)◎ 3回戦敗退 在原・前原(上青木)
卓 球 (団 体)		ベスト8 南
卓 球 (シングルス)		2回戦敗退 田中愛(南)
ハンドボール	2回戦敗退 戸塚西	1回戦敗退 戸塚
バドミントン (団 体)		1回戦敗退 八幡木
体 操 競 技 (個 人)	第7位 坂井(安行)◎ 第21位 小川(八幡木)	第20位 河野(青木)
新体操 (団 体)		優 勝 戸塚西◎ 準優勝 芝西◎
新体操 (個 人)		第22位 相澤(戸塚西)
柔 道 (団 体)	ベスト16 西 ベスト8 佐川(西)81kg級	第3位 西 第2位 大西(西)63kg級 第3位 直塚(西)70kg超級◎ ベスト8 中山(西)44kg級◎ 1回戦敗退 朝倉(上青木)40kg級 1回戦敗退 鈴木(西)48kg級
柔 道 (個 人)		
剣 道 (団 体)	ベスト16 北◎	
陸上競技	第4位 脇(里)3年100m◎ 予選敗退 小笠原(芝東)1500m◎ 予選敗退 目黒(十二月田)1年100m	
水泳競技	予選敗退 松澤(芝西)100m平泳ぎ 予選敗退 松澤(芝西)200m平泳ぎ 予選敗退 野田(十二月田)200m自由形 予選敗退 野田(十二月田)400m自由形 予選敗退 栗田(北)400m自由形	第3位 長部(東)50m自由型 第9位 長部(東)100mバタフライ 第9位 杉本(鳩ヶ谷)400m個人メドレー 予選敗退 杉本(鳩ヶ谷)200m個人メドレー
テニス (団 体)	ベスト8 小谷場	1回戦敗退 青木
テニス (シングルス)		優勝 島村(十二月田)
テニス (ダブルス)		ベスト8 高橋・水野(青木)
空 手		第3位 青木

令和6年度 全国中学校体育大会 出場校(選手) 結果

種目	男女	種別	学校名	選手名		成績
ソフトテニス	男子	団体	上青木	木原 祐翔(3年)	奥田 向陽(3年)	準優勝
				村田 優斗(2年)	桐山 柊介(2年)	
				山里 綺乙(3年)	吉澤 柚希(3年)	
				小吉 歩太(2年)	江口 真叶(3年)	
		個人	上青木	木原 祐翔(3年)	奥田 向陽(3年)	第5位
	個人	上青木	川嶋 梓(2年)	森島 悠里(2年)	2回戦敗退	
		団体	上青木	小林 瑠心(3年)	市村 花(3年)	1回戦敗退
				在原 梅花(2年)	前原 史桜(2年)	
				千葉 茜(3年)	都竹 胡夕(1年)	
				須藤 ひなた(3年)	中村 百花(3年)	
女子	個人	上青木	小林 瑠心(3年)	市村 花(3年)	1回戦敗退	
体操	男子	個人	安行	坂井 杜羽(2年)		第49位
新体操	女子	団体	芝西	高橋 文紗(3年)	加藤 夏帆(2年)	第3位
				佐藤 絢芽(2年)	船水 優羽(2年)	
				出本 咲稀(1年)		
		団体	戸塚西	相澤 陽夏(2年)	渡辺 心彩(3年)	第5位
				照内 好実(3年)	吉村 秋那(2年)	
				萩原 千紗(2年)	安田 愛果(2年)	
柔道	女子	44kg級	西	中山 実(2年)		優勝
		70kg超級	西	直塚 未来乃(3年)		2回戦敗退
剣道	男子	団体	北	松本 慶太(3年)	齋藤 啓太(3年)	予選敗退
				菊池 葵(3年)	眞邊 慶樹(3年)	
				佐藤 迅(3年)	金井 良風(3年)	
				長瀬 春矢(2年)		
陸上	男子	100m	里	脇 遼太(3年)		第4位
		1500m	芝東	小笠原 慶翔(3年)		予選敗退
水泳	男子	200m 自由形	安行東	田中 勇人(3年)		第25位
		400m 自由型	安行東	田中 勇人(3年)		第15位
		50m 自由型	榛松	青木 拳蔵(3年)		第40位
		100m 自由型	榛松	青木 拳蔵(3年)		第22位
	女子	400m 自由形	幸並	菅 七海(3年)		3位
		800m 自由型	幸並	菅 七海(3年)		3位
テニス	女子	個人 シングルス	十二月田	島村 桜良(3年)		ベスト8